

改定日 2009年12月28日

## 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 防水スプレー衣類,布,革製品用 180ml  
 会社名 ヘンケルジャパン株式会社  
 住所 大阪府箕面市船場東 1-11-9  
 担当部門 一般用接着剤事業本部  
 担当者 中原靖之  
 電話番号 072-710-5847 FAX 番号 072-710-5848  
 整理番号 D068-4

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類:

危険有害性クラス	危険有害性区分
可燃性・引火性エアゾール	区分1
引火性液体	区分2
皮膚腐食性・刺激性	区分3
特定標的臓器/全身 - 単回暴露	区分3
特定標的臓器/全身 - 反復暴露	区分2

\* 記載がないものは分類対象外または分類できない。

GHS ハール要素



注意喚起語 危険

危険有害性情報:

- ・ 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
- ・ 引火性の高い液体および蒸気
- ・ 軽度の皮膚刺激
- ・ 眠気またはめまいのおそれ
- ・ 長期にわたるまたは反復暴露による中枢神経系、末梢神経系の障害のおそれ

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名 : フッ素樹脂系防水剤溶液エアゾール (噴射ガス:LPG)

成分 (危険有害物質を対象)	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	含有量
フッ素樹脂	非公開	既存	非公開
n-ヘプタン	142-82-5	2-7	<10%
ナノ異性体混合物	111-84-2(n-ヘプタン)	2-9	50-60%
イヘキタン(n-ヘキタン含有)	107-83-5(2メチルヘキタン) 96-14-0(3メチルヘキタン) 110-54-3(n-ヘキタン)	2-6	20-30% (不純物として n-ヘキタンを最大 1%含有)
LPG	74-98-06(プロパン), 2-3(ブタン), 2-4(n-ブタン) 106-97-08(n-ブタン), 2-4(iso-ブタン) 75-28-05(iso-ブタン)		<35% (ブタン 20-30%)

化学物質管理促進法第一指定化学物質及び労働安全衛生法通知対象物

	化学物質管理促進法 第一指定化学物質	労働安全衛生法 第 57 条の 2 通知対象物
フッ素樹脂	対象外	対象外
n-ヘプタン	対象外	政令番号 第 526
ナノ異性体混合物	対象外	政令番号 第 432
イヘキタン	対象外	政令番号 第 520
n-ヘキタン	政令番号 第 392	政令番号 第 520
ブタン	対象外	政令番号 第 483

#### 4. 応急処置

- 皮膚に付いた場合 : 付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症などの症状がでた場合は、速やかに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合 : 清浄な水で 15 分間洗眼した後、眼科医の診断を受ける。
- 大量に吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。
- 誤飲した場合 : 揮発性液体なので、吐き出させるとかえって肺への吸引等の危険が増す。直ちに医師の診断を受ける。水で口の中をよく洗わせてもよい。意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

#### 5. 火災時の措置

- 消化剤 : 粉末、二酸化炭素、泡
- 使ってはならない消化剤 : 水

特定消火方法 : 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。  
消火を行う者の保護 : 消火作業の際には有害なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

## 6 . 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 暴露防止のため、保護具を着用して作業を行い、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。

漏出した場所の周囲に関係者以外の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火機材を準備する。

環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法 : 乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて蓋付きの空容器に回収する。

火花を発生しない安全なシャベルなどを使用する。

大量の場合は、盛り土などで流れを止め、流出を防止する。

付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置をすること。

## 7 . 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 取扱いは換気の良い屋外で風向きに注意して使用する。(室内使用禁止)

発散した蒸気を吸い込まないようにする。

皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないようにする。

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

取扱い後は手、顔等を良く洗い、うがいをする。

火気厳禁。

電気機器類は防爆構造のものを用いる。

注意事項 : 適切な保護具を付けて作業する。

### 保管

適切な保管場所 : 適切な換気のある乾燥した冷暗所にて保管する。

火気、熱源から遠ざけて保管する。

高圧ガス保安法で定められている注意事項は下記のとおり。

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- 1 . 炎に向けて使用しないこと。
- 2 . ストーブやコンロ等火気の付近で使用しないこと。
- 3 . 火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- 4 . 温度が 40 以上となるとところに置かないこと。
- 5 . 火の中に入れてはいけないこと。

その他、消防法、労働安全衛生法等の法令に定めることに従う。

## 8 . 暴露防止及び保護具

設備対策 : 蒸気を吸入しないように、局所排気装置などを設置する。(室内使用禁止)

管理濃度・許容濃度

	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
n-ヘプタ	設定されていない。	200ppm, 820mg/m <sup>3</sup>	400ppm(TWA)
ヘキサ	設定されていない。	200ppm, 1050mg/m <sup>3</sup>	200ppm(TWA)
イヘキサ	設定されていない。	設定されていない。	500ppm(TWA)
n-ヘキサ	40ppm	40ppm	50ppm(TWA)
LPG	設定されていない。	設定されていない。	1,000ppm(TWA)

保護具

呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。

手の保護具 : 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない手袋を着用する。

目の保護具 : 取扱いには保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 有機溶剤又は化学薬品が浸透しにくい作業着を着用する。

適切な衛生対策 : 作業中は飲食、喫煙をしない。

## 9 . 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 液体(エアゾール缶,噴射剤として LPG ガス使用)

色 : 無色透明

臭い : 溶剤臭

pH : 該当せず

密度 : 約 0.7g/cm<sup>3</sup>

引火点 : -20 以下(イヘキサ)

爆発特性 : 1.8-9.5% (LPG)

溶解性 :

水に対する溶解性 : 不溶

蒸気圧 : 0.2 ± 0.05 MPa(25 )

蒸気密度 : 空気より大

## 10 . 安定性及び反応性

安定性 : 常温・常圧で安定。

反応性 : 特記すべき反応性なし。

避けるべき材料 : 使用溶剤に可溶性の材料

危険有害な分解生成物 : フッ化水素 (HF)

### 1.1 . 有害性情報

急性毒性 :

n-ヘプタン	マウス吸入LCLo	59gm/m <sup>3</sup> /41M(RTECS)
イソタン	ラット吸入 LC50	3200ppm/4H(ノット)
	ラット経口 LD50	>5.0g/kg
イソオクタン	ラット経口 TDL <sub>0</sub>	10gm/kg/4W-I(RTECS)
n-ヘキサン	ラット経口 LD50	>2,000mg/kg
フッ素樹脂+n-ヘプタン	マウス吸入LC50	75mg/m <sup>3</sup> /41H

### 1.2 . 環境影響情報

移動性 : 物理的及び化学的性質からみて大気、水域、土壌環境に移動しうる。

残留性/分解性 : 知見なし

生態蓄積性 : 知見なし

生態毒性 魚毒性 : 知見なし

### 1.3 . 廃棄上の注意

容器を廃棄する前に残っている内容物、ガスを完全に抜き出す。内容物及び容器の廃棄は国の法規及び地方団体の廃棄物処理法等に従って処分する。焼却に際しては、引火性物質を含むので注意して行う。

### 1.4 . 輸送上の注意

注意事項 : 取扱い及び保管上の注意事項の項に従うこと。

運搬に際しては容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

国連分類 : クラス 2.1 (引火性高压ガス)

国連番号 : UN1950 (エアゾール)

### 1.5 . 適用法令

労働安全衛生法 :

危険物 引火性のもの

有機則 第 2 種有機溶剤

表示物質 n-ヘキサン

通知対象物質 n-ヘプタン、イソナフテン、イソヘキサン、n-ヘキサン、ブタン

消防法：

危険物 第4類第1石油類（非水溶性液体） 危険等級

PRTR法：第1種指定化学物質（政令番号392）ルシル-ヘキサン

船舶安全法：危険物（高压ガス）

航空法：高压ガス

## 16 . その他の情報

- ・危険・有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡素にまとめたもので、通常取扱いを対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートを参照の上、使用者の責任において適性に取り扱って下さい。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

以上